



季

節は秋を迎え、クマ牧場の周辺もちらほらと紅葉が始まっています。ヒグマたちは秋になると食欲がグンと上がります。それは子グマも例外ではありません。毎日もりもりエサを食べて、厳しい冬に向けて脂肪を体に蓄え、皆ムチュムチになってきています。

9月5日に始まった秋のイベント「ハンティングタイム」ですが、最初のうちは下手だった魚獲りも回を追うごとにどんどん上達していき、イベントを通して子グマたちの成長をひしひしと感じます。

今後子グマたちの成長を見守っていただけますと幸いです。



ア

ヒルリース場に新たに8羽のアヒルが仲間入りしました。現在は12羽のアヒルたちがリース場でしのごを削っています。

新入りのアヒルたちはまだ0歳で性格も様々です。やんちゃな個体からおとなしい個体まで個性豊かなアヒルばかりです。

また、新入りたちは初リースの時、非常にたどたどしい様子でゴールに行かずにプカプカ泳ぎ始めてしまったり、スタート地点に戻ってしまう個体がいかりしましたが、最近では環境にもすいぶん慣れてきたのか皆ゴールめがけて一直線です。

クマ達と同様にアヒルたちにも1羽1羽名前がついていますので是非お気に入りのアヒルを見つけてみてください！



子グマライブカメラ レニアウト裏話



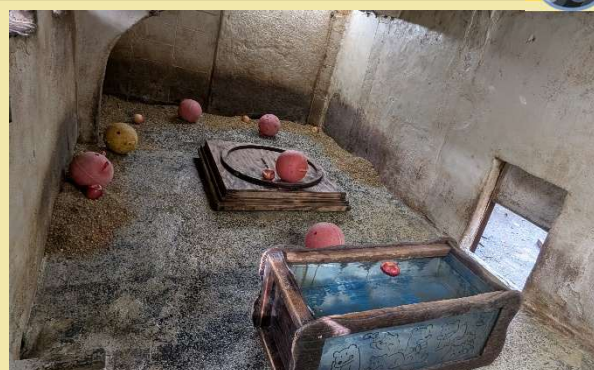
昨年、子グマたちの元気いっぱいな姿を皆様に楽しんでいただけたよう、YouTubeでライブ配信を行っています。配信では子グマたちが遊んだり、眠ったり、兄弟同士でじゃれ合ったりと、毎日さまざまな姿を見ることが出来ます。時にはカメラの近くまで来て、じっくりカメラを見つめることもあります。

獣舎内のレニアウトも子グマたちが楽しんで過ごせることはもちろん、カメラを通してその様子を皆様にも楽しんでいただけたよう工夫しています。遊んだり、登ったり、探索したりと、子グマたちが自然とさまざまな行動をしたくなる環境づくりを心がけています。

「今日は何をしているかな?」と、ぜひライブ配信をのぞいてみてください。子グマたちの日々の成長や、それぞれの個性をお楽しみいただけますよ。左の二次元コードからアクセスできます!



遊び倒された遊具たち



獣舎内の様子

食欲の秋!

老いも若きも底なしの食欲

クマ達がふくまか?

スタッフはやせる...

のぼクマ劇場

なる作

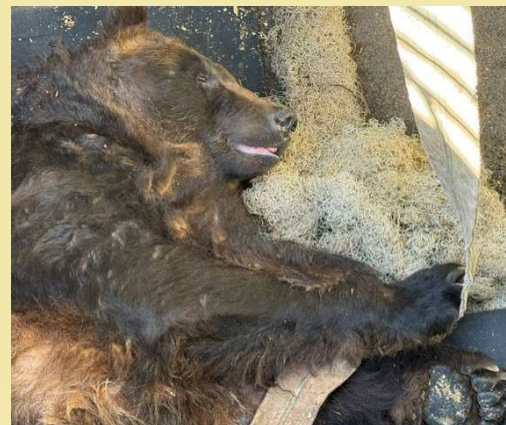
マンタロウ近況報告!

第一牧場を引退し、現在はバックヤードでゆったり療養中のマンタロウ。脊椎症の影響で後ろ足がうまく動かせず、立ち上がることは難しいですが、しっかりエサを食べたり、ホースを力ミカミして遊んだり、毎日ごきげんに過ごしています。以前は後肢の麻痺が原因で褥瘡(じよくそう)ができてしまったこともありましたが、今は獣舎の床をゴムマット+エアマット(クッション)のふかふか仕様にリニューアル。そのおかげで体への負担がぐっと減り、現在も褥瘡はできておらず、健康に過ごせており、快適なマンタロウ専用スペースになっています。日々の健康チェックも欠かさず、無麻酔での採血を定期的に実施しています。血液検査で小さな異常も早めにキャッチできるので、後ろ足以外の体調もしっかり見守っています。

マンタロウは現在ひとり暮らしですが、寂しくならないように隣のメスグマさん獣舎の扉を少しだけオープンしています。お互いの匂いをクンクンし合って、ささやかな「近所コミュニケーション」を楽しんでいます。

そして最近(9月現在)はちよっと遅めの換毛期が到来しています。換毛途中、雄ライオンのようなワイルドで立派な「たてがみ風スタイル」になっていました。

暑い夏を乗り越え、これから北海道の寒い冬がやってきます。マンタロウが安心して冬眠できるよう、これからも体調管理と環境づくりを続けていきます。



エアマットクッションの上でお昼寝中=9月

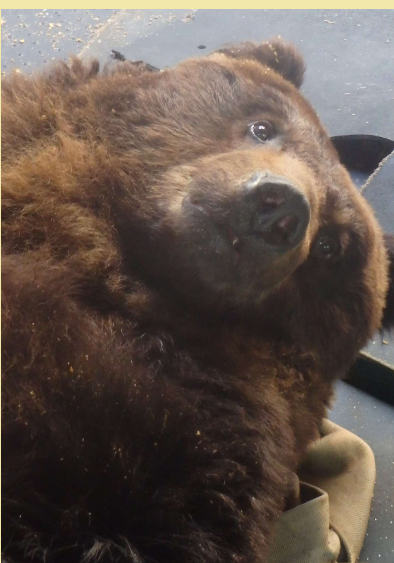
編集担当の呟き

暑い夏が終わり、過ごしやすいく秋がやってきました。秋という「食欲の秋」「スポーツの秋」「読書の秋」「行楽の秋」など色々思い浮かぶと思いますがクマ牧場の秋は断然「**食欲の秋**」です!

冒頭の子グマの記事でもちらっと触れましたが、ヒグマたちは秋になると食欲に歯止めが利かなくなり、成獣のオスは1日で20〜30キロほどの餌をペロッとたいらげます。クマたちも食欲が上がってくる秋ですが編集担当も食べることが大好きなので、この時期は体重が増えがちです。クマに做って食べ過ぎるのはよくないですね(笑)

個人的にはこの時期のまんまとしたヒグマたちが一番可愛いと思っているので是非クマ牧場にお越しください!

それでは次回は冬号でお会いしましょう



寝起きのマンタロウ=6月